



一昨年より、お土産の配布を取り止め  
させていただいております。何卒ご理解  
くださいますようお願い申し上げます。

# 第14期 定時株主総会 招集ご通知

**開催日時** 2019年6月27日（木曜日）  
午前10時（受付開始予定：午前9時）

**開催会場** 東京都港区高輪三丁目13番1号  
グランドプリンスホテル新高輪「飛天」

会場が昨年と異なりますので、末尾の  
「株主総会会場ご案内図」をご参照の  
うえ、お間違えのないようご来場く  
ださい。

**議案** 第1号議案 剰余金処分の件  
第2号議案 取締役16名選任の件



書面またはインターネットによる  
議決権行使の期限

2019年6月26日（水曜日）  
午後5時10分まで

ごあいさつ

株主の皆さまには、平素より格別の  
お引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

この度、新社長に就任した三毛でございます。  
第14期定時株主総会を2019年6月27日（木）  
に開催いたしますので、  
ここに招集ご通知をお届けいたします。

取締役 代表執行役社長 グループCEO

三毛 兼承



## 目次

第14期定時株主総会招集ご通知	1	（ご参考）コーポレート・ガバナンスハイライト	27
議決権行使のお願い	2	株主総会会場ご案内図	末尾ご参照
株主総会参考書類	5		
第1号議案 剰余金処分の件	5		
第2号議案 取締役16名選任の件	6		
（ご参考）取締役会の構成等について	8		

## お知らせ

- 定時株主総会招集ご通知に添付すべき事業報告、計算書類、連結計算書類並びに会計監査人及び監査委員会の監査報告書謄本は、別添の「第14期 事業報告」に記載のとおりであります。ただし、以下の事項につきましては、法令及び定款第25条の規定に基づき、**当社ウェブサイト**に掲載しておりますので、「第14期 事業報告」には記載しておりません。  
① **連結計算書類の連結株主資本等変動計算書及び連結注記表** ② **計算書類の株主資本等変動計算書及び個別注記表**  
なお、監査委員会又は会計監査人が監査報告又は会計監査報告を作成するに際して監査をした書類は「第14期 事業報告」に記載の各書類のほか、**当社ウェブサイト**に掲載している上記①及び②の書類となります。
- 本株主総会のご出席に際し、情報保障を希望される方は、準備の都合上、2019年6月20日（木曜日）までに次のお問い合わせ先までご連絡ください。

### 【お問い合わせ先】

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ 総務部  
電 話：03-3240-8111（代表） メール：kabu\_soukai14\_PF@mufg.jp

# 株主各位

東京都千代田区丸の内二丁目7番1号  
**株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ**  
取締役 代表執行役社長 **三毛兼承**

## 第14期 定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第14期定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご出席いただきたくご案内申し上げます。ご出席の際は、同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

なお、当日ご出席いただけない場合には、書面又は電磁的方法（インターネット）により議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、2頁から4頁に記載の方法により、**2019年6月26日（水曜日）午後5時10分まで**に議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2019年6月27日（木曜日）午前10時（受付開始予定：午前9時）
2. 場 所 東京都港区高輪三丁目13番1号 グランドプリンスホテル新高輪「飛天」  
（末尾の株主総会会場ご案内図をご参照ください）

一昨年より、お土産の配布を取り止めさせていただいております。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

### 3. 会議の目的事項

**報告事項** 第14期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）事業報告、計算書類、連結計算書類並びに会計監査人及び監査委員会の連結計算書類監査結果報告の件

#### 付議事項

**第1号議案** 剰余金処分の件

**第2号議案** 取締役16名選任の件

以上

- 株主総会参考書類、事業報告、計算書類及び連結計算書類の記載事項について、修正すべき事項が生じた場合には、**当社ウェブサイト**にて、修正内容を開示いたします。

当社ウェブサイト

<https://www.mufg.jp/>



# 議決権行使のお願い

5頁以降の株主総会参考書類をご検討いただき、以下いずれかの方法により、議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。



## 株主総会へ出席

同封の議決権行使書用紙をご持参いただき、会場受付にご提出ください。

また、議事資料として本冊子をご持参くださいますようお願いいたします。

※代理人によるご出席の場合は、委任状を議決権行使書用紙とともに会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。なお、代理人の資格は、本株主総会において議決権を行使しうる他の株主1名に限るとさせていただきます。

株主総会開催日時

2019年6月27日 (木) 午前10時



## 書面による議決権行使

同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、ご返送ください。

行使期限

2019年6月26日 (水) 午後5時10分到着



## インターネットによる議決権行使

インターネットにより議決権行使サイト (<https://evote.tr.mufg.jp/>) にアクセスしていただき、議決権をご行使ください。

詳細は3～4頁をご覧ください。

行使期限

2019年6月26日 (水) 午後5時10分まで

スマートフォンでの議決権行使はQRコードを読み取る方法をご利用ください

議決権行使コードおよびパスワードを入力することなく議決権行使サイトにアクセスすることができます。

次頁に詳しくご紹介しています





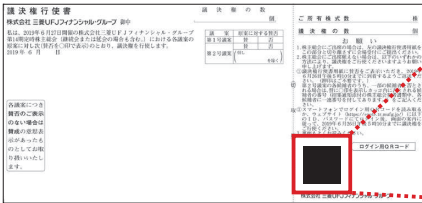
# スマートフォンによる議決権行使

「スマートフォン用議決権行使サイトログインQRコード」を読み取りいただくことにより、「議決権行使コード」および「パスワード」が入力不要で議決権行使サイトにアクセスできます。※上記方法での議決権行使は1回に限ります。

行使  
期限

2019年6月26日（水）  
午後5時10分

## 1 QRコードを読み取る

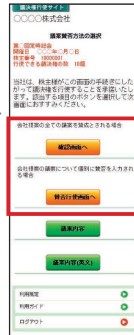


※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

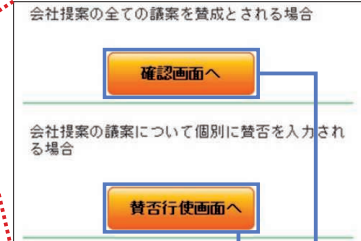
同封の議決権行使書用紙の右下「スマートフォン用議決権行使サイトログインQRコード」をスマートフォンで読み取ります。



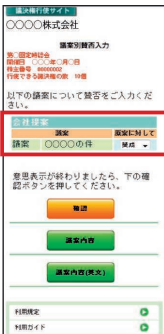
## 2 議決権行使方法を選ぶ



表示されたURLを開くと議決権行使サイト画面が開きます。  
議決権行使方法は2つあります。



## 3 各議案の賛否を選択



画面の案内に従って各議案の賛否をご入力ください。

## 4 行使完了



行使内容の確認画面で問題なければ「送信」ボタンを押して行使完了！

### ご確認ください！

一度議決権を行使した後で行使内容を変更される場合には、再度QRコードを読み取り、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」「パスワード」をご入力いただく必要があります。



# インターネットによる議決権行使

※インターネットによる議決権行使には議決権電子行使プラットフォームを利用した議決権行使を含みます。

インターネットにより議決権行使サイト (<https://evote.tr.mufg.jp/>) にアクセスしていただき議決権をご行使ください。

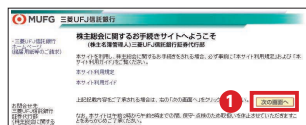
行使  
期限

2019年6月26日 (水)  
午後5時10分

## ご注意事項

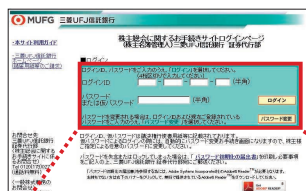
- 株主さま以外の第三者による不正アクセス（「なりすまし」）や議決権行使内容の改ざんを防止するため、ご利用の株主さまには、議決権行使サイト上で「仮パスワード」の変更をお願いすることになりますのでご了承ください。
- 株主総会の招集の都度、新しい「ログインID」及び「仮パスワード」をご通知いたします。
- パソコン、スマートフォン又は携帯電話による議決権行使サイトへのアクセスに際して発生するインターネット接続料金・通信料金等は、株主さまのご負担となります。

## 1 議決権行使サイトへアクセスする (パソコンの場合)



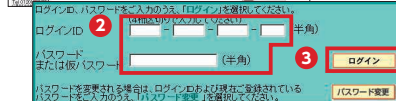
① 「次の画面へ」をクリック

## 2 ログインする

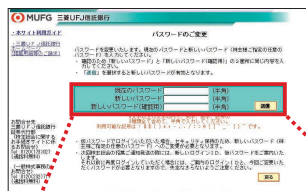


② お手元の議決権行使書用紙の右下に記載された「ログインID」及び「仮パスワード」を入力

③ 「ログイン」をクリック



## 3 パスワードを登録する



④ 「現在のパスワード」に「仮パスワード」を入力の上、新しいパスワードを「新しいパスワード(確認用)入力欄」と「新しいパスワード(確認用)入力欄」の両方に入力。パスワードはお忘れにならないようご注意ください。

⑤ 「送信」をクリック



以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

インターネットによる議決権行使に関する  
お問い合わせ (ヘルプデスク)

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
**0120-173-027** (通話料無料)

受付時間 午前9時から午後9時まで

## ■ 機関投資家の皆様へ

議決権行使の方法として、「議決権電子行使プラットフォーム」をご利用いただけます。



複数回にわたり行使された場合の議決権の取り扱い

- 書面とインターネットにより重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使の内容を有効として取り扱わせていただきますのでご了承ください。
- インターネットにより複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行使された内容を有効とさせていただきます。またパソコン、スマートフォンと携帯電話で重複して議決権を行使された場合も、同様に最後に行使された内容を有効とさせていただきます。

# 株主総会参考書類

## 議案及び参考事項

### 第1号議案

### 剰余金処分の件

当社は、資本の健全性や成長のための投資との最適バランスを検討した上で、配当を基本として株主還元の充実に努める方針としております。

配当につきましては、利益成長を通じた1株当たり配当金の安定的・持続的な増加を基本方針とし、配当性向は40%をめざしてまいります。自己株式の取得につきましては、資本効率の向上に資する株主還元策として、機動的に実施してまいります。なお、保有する自己株式の総数の上限は、発行済株式総数の5%程度を目安とし、それを超える数の株式は、原則として消却いたします。

本方針にのっとり、当期の期末配当につきましては、1株につき11円とさせていただきたいと存じます。これにより、中間配当11円を含めた当期の年間配当は、前期に比べ3円増配の1株につき22円となります。

### 期末配当に関する事項

#### ① 配当財産の種類

金銭といたします。

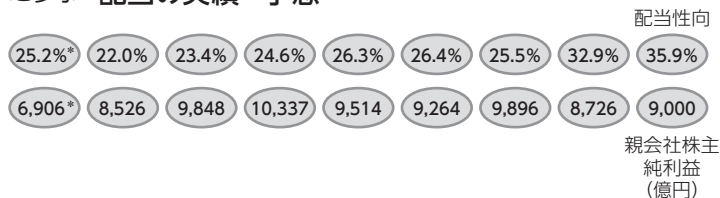
#### ② 配当財産の割当てに関する事項及びその総額

普通株式 1株につき 11円  
総額 142,552,394,809円

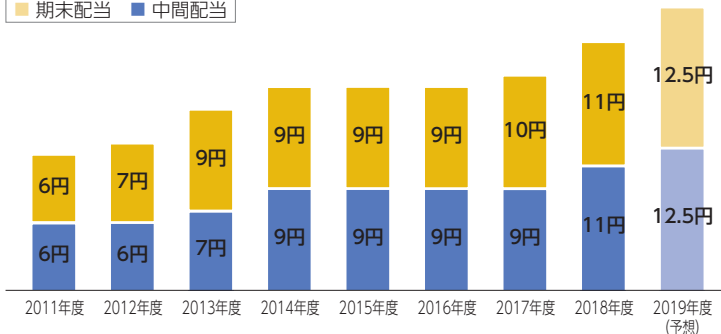
#### ③ 剰余金の配当が効力を生じる日

2019年6月28日

### <ご参考> 配当の実績・予想



■ 期末配当 ■ 中間配当



\*2011年度はモルガン・スタンレーの持分法適用関連会社化に伴う負ののれんの影響を除く。影響を除く前では配当性向17.6%、親会社株主純利益9,813億円。

## 第2号議案

## 取締役16名選任の件

取締役全員は、本定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、指名・ガバナンス委員会（会社法上の指名委員会）の決定に基づき、取締役16名の選任をお願いいたしたいと存じます。

取締役候補者は次のとおりであります。

なお、社外取締役9名については、全員が当社の定める「社外取締役の独立性判断基準」を満たしております。

候補者 番号	氏名	現在の当社における地位及び担当	上場企業 の兼職数	専門性			
				企業 経営	金融	財務 会計	法律
1	(女性) ふじい まりこ 藤井 真理子	新任 社外 独立役員	1社	—	●	—	—
2	(男性) かとう かおる 加藤 薫	新任 社外 独立役員	0社	●	—	—	—
3	(女性) まつやま はるか 松山 遙	再任 社外 独立役員	取締役 指名委員・報酬委員（委員長）	3社	—	—	●
4	(男性) Toby S. Myerson トビー・S・マイヤソン	再任 社外 独立役員	取締役 リスク委員	0社	—	—	●
5	(男性) の もと ひろふみ 野本 弘文	新任 社外 独立役員	4社	●	—	—	—
6	(男性) おくだ つとむ 奥田 務	再任 社外 独立役員	取締役 指名委員（委員長）・報酬委員	0社	●	—	—
7	(男性) しんがい やすし 新貝 康司	再任 社外 独立役員	取締役 監査委員・リスク委員	2社	●	—	●
8	(女性) Tarisa Watanagase タリサ・ワタナガス	再任 社外 独立役員	取締役 リスク委員	1社	—	●	—
9	(男性) やまて あきら 山手 章	再任 社外 独立役員	取締役 監査委員（委員長）	0社	—	—	●



候補者 番号	氏名		現在の当社における地位及び担当	上場企業 の兼職数
10	(男性) くろだ ただし <b>黒田 忠司</b>	再任	取締役 監査委員	0社
11	(男性) おかもと じゅんいち <b>岡本 純一</b>	再任	取締役 監査委員	0社
12	(男性) ひらの のぶき <b>平野 信行</b>	再任	取締役 執行役会長	3社
13	(男性) いけがや みきお <b>池谷 幹男</b>	再任	取締役 代表執行役副会長	0社
14	(男性) あらき さぶろう <b>荒木 三郎</b>	再任	取締役 代表執行役副会長	0社
15	(男性) みけ かねつぐ <b>三毛 兼承</b>	再任	取締役 代表執行役社長グループCEO 指名委員・報酬委員	0社
16	(男性) かめざわ ひろのり <b>亀澤 宏規</b>	新任	代表執行役副社長 グループCOO兼グループCDTO	0社

**社外** … 社外取締役候補者

**非執行** … 執行を兼務しない取締役として、当社又は当社の子会社の執行役、執行役員、使用人又は業務執行取締役を兼務しない者（社外取締役を除く）

**独立役員** … 株式会社東京証券取引所等の定めに基づく独立役員の候補者

**指名委員** … 指名・ガバナンス委員会委員

**監査委員** … 監査委員会委員

**報酬委員** … 報酬委員会委員

**リスク委員** … リスク委員会委員

## (ご参考) 取締役会の構成等について

### ■ 取締役会の構成

取締役会はその実効性を確保するため、当社グループの事業に関する深い知見とともに、金融、財務会計、リスク管理及び法令遵守等に関する多様な知見・専門性を備えた、全体として適切なバランスの取れた構成とし、特に以下の点を満たすものいたします。

適切なバランス	当社グループの事業に精通した社内取締役と、独立した客観的な立場から監督を行う独立社外取締役との適切なバランスで構成する。
独立性の確保	独立社外取締役の比率は原則として過半数とする。
当社グループの経営監督	当社グループの経営監督の実効性を確保するため、株式会社三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行株式会社、三菱UFJ証券ホールディングス株式会社の頭取及び社長は、原則として当社の取締役を兼ねる。

### ■ 取締役の選任方針

取締役の選任に際して、指名・ガバナンス委員会は、下記を中心とする取締役選任基準を定め、それを満たす人材を取締役候補者に指名しております。

#### 【取締役選任基準の概要】

経営の受託者としての資質	職務の執行について忠実義務・善管注意義務を適切に果たし、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に貢献するための資質を備えていること。
独立社外取締役の資質	企業経営、金融、財務会計、法律等の分野で高い見識や豊富な経験を有し、独立した客観的な立場から経営陣の職務執行を監督する資質を有するとともに、当社の独立性判断基準を満たすこと。
執行を兼務する取締役の能力	当社グループの事業に精通し、当社グループの経営管理を適切に遂行する能力を有すること。

### ■ 取締役の任期と兼職

取締役の任期	取締役の任期は1年とし、再任となる取締役候補者について指名・ガバナンス委員会が審議・決定する際は、当該候補者が当社取締役に就任してからの年数を考慮する。
取締役の兼職	取締役が当社グループ以外の会社の取締役、監査役、執行役又は執行役員を兼務する場合は、当社グループの事業等を理解する等、その責務を適切に果たすために必要となる時間を確保できる範囲に限るものとし、兼職の状況について定期的に取締役会へ報告する。

## ■ 当社「社外取締役の独立性判断基準」

- (1) 当社又はその子会社の業務執行取締役、執行役、執行役員又は支配人その他の使用人（以下「業務執行者」という。）ではなく、かつ、その就任の前10年間に於いて当社又はその子会社の業務執行者ではなかったこと
- (2) その就任の前10年内のいずれかの時に於いて当社又はその子会社の取締役、会計参与又は監査役であったことがある者（業務執行者であったことがあるものを除く。）に於いては、当該取締役、会計参与又は監査役への就任前10年間に於いて当社又はその子会社の業務執行者ではなかったこと
- (1) 当社若しくはその主要子会社\*<sup>1</sup>を主要な取引先\*<sup>2</sup>とする者又はその業務執行者ではなく、また、過去3年間に於いてその業務執行者ではなかったこと
- (2) 当社若しくはその主要子会社の主要な取引先又はその業務執行者ではなく、また、過去3年間に於いてその業務執行者ではなかったこと
- コンサルタント、会計専門家又は法律専門家については、当社から役員報酬以外に過去3年間の平均で年間100万円を超える金銭その他の財産を得ている者ではなく、当社を主要な取引先\*<sup>3</sup>とする会計・法律事務所等の社員等ではないこと
- 当社若しくはその子会社の取締役、執行役、執行役員又は上記2、3の要件に基づき当社からの独立性が確保されていないと判断する者の配偶者又は二親等内の親族ではないこと
- 当社の現在の主要株主\*<sup>4</sup>又はその業務執行者ではないこと
- 当社又はその子会社の監査法人又は当該監査法人の社員等ではなく、過去3年間、当該社員等として当社又はその子会社の監査業務を担当したことがないこと

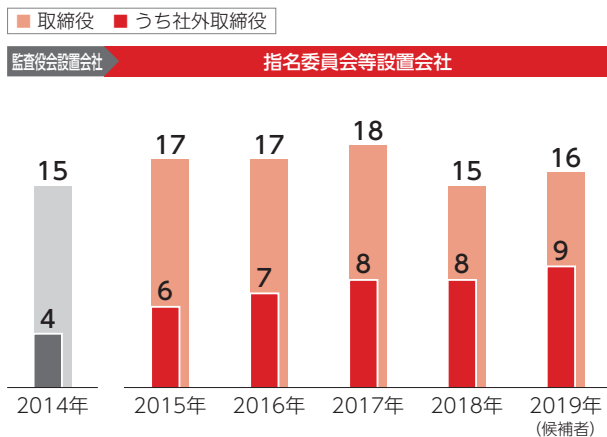
\*1 「主要子会社」：株式会社三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行株式会社、三菱UFJ証券ホールディングス株式会社

\*2 「主要な取引先」：年間連結売上高（当社の場合年間連結業務粗利益）の2%以上を基準に判定

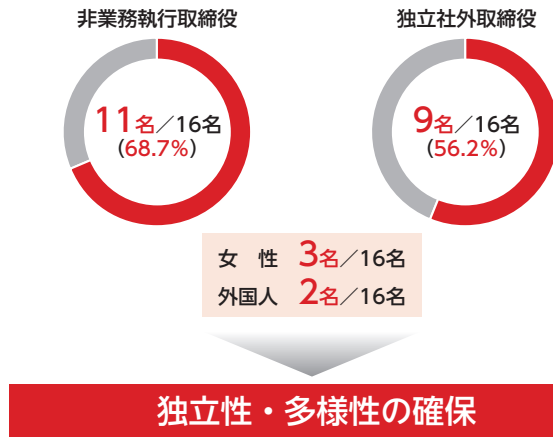
\*3 「主要な取引先」：年間売上高の2%以上を基準に判定

\*4 「主要株主」：総議決権の10%以上を保有する株主

## 取締役会の員数の推移（人）



## 取締役会の独立性・多様性



候補者番号

1

ふ じ い ま り こ  
藤 井 眞 理 子

新 任

社 外

独立役員

1955年3月9日生（64歳）※就任日現在



所有する当社の株式の種類及び数

普通株式

0株

### ■ 略歴

- |          |                          |           |                            |
|----------|--------------------------|-----------|----------------------------|
| 1977年 4月 | 大蔵省入省                    | 2015年 10月 | 国立大学法人東京大学先端科学技術研究センター教授退職 |
| 1997年 7月 | 同関税局国際調査課長               |           | 電源開発株式会社社外取締役退任            |
| 1999年 4月 | 東京大学先端科学技術研究センター助教授      | 2015年 10月 | 特命全権大使 ラトビア国駐劔             |
| 2001年 3月 | 東京大学先端経済工学研究センター教授       | 2019年 1月  | 同 退官                       |
| 2004年 4月 | 国立大学法人東京大学先端科学技術研究センター教授 |           |                            |
| 2014年 6月 | 電源開発株式会社社外取締役            |           |                            |

### ■ 重要な兼職の状況

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ社外取締役\*

#### 社外取締役候補者とした理由

藤井眞理子氏は、大蔵省に勤務の後、東京大学先端科学技術研究センター教授、特命全権大使を歴任され、この間培った金融・経済に関する専門的な知見と豊富な経験を有しております。当社の持続的成長を促し中長期的な企業価値の向上を図る観点から、当社取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化に貢献いただけると判断し、社外取締役としての選任をお願いするものであります。

なお、同氏は、過去に社外取締役又は社外監査役となること以外の方法で会社経営に関与されたことはありませんが、上記の理由により、社外取締役としての職務を適切に遂行していただけるものと判断しております。

#### 独立性に関する補足説明

同氏は、当社が定める「社外取締役の独立性判断基準」を満たしております。

\* 2019年6月開催予定の株式会社エヌ・ティ・ティ・データ定時株主総会において選任され、就任する予定であります。

候補者番号

2

かとう かおる  
加藤 薫

1951年5月20日生（68歳）※就任日現在

新任

社外 独立役員

所有する当社の株式の種類及び数

普通株式 0株



### 略歴

- |          |                             |          |                                  |
|----------|-----------------------------|----------|----------------------------------|
| 1977年 4月 | 日本電信電話公社入社                  | 2007年 7月 | 株式会社N T T ドコモ関西<br>常務取締役経営企画部長   |
| 1999年 7月 | N T T 関西移動通信網株式会社設備部長       | 2008年 6月 | 株式会社N T T ドコモ<br>取締役常務執行役員経営企画部長 |
| 2000年 4月 | 株式会社N T T ドコモ関西設備部長         | 2012年 6月 | 同社代表取締役社長                        |
| 2002年 6月 | 同社取締役経営企画部長                 | 2016年 6月 | 同社取締役相談役                         |
| 2005年 7月 | 三井住友カード株式会社<br>代表取締役兼専務執行役員 | 2018年 6月 | 同社相談役（現任）                        |

### 重要な兼職の状況

株式会社N T T ドコモ相談役、一般社団法人日本テレワーク協会会長

#### 社外取締役候補者とした理由

加藤薫氏は、株式会社N T T ドコモ代表取締役社長及び相談役等を歴任され、経営者としての豊富な経験と高い識見を有しております。当社の持続的成長を促し中長期的な企業価値の向上を図る観点から、当社取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化に貢献いただけると判断し、社外取締役としての選任をお願いするものであります。

#### 独立性に関する補足説明

同氏は、当社が定める「社外取締役の独立性判断基準」を満たしております。  
なお、同氏は、現在、株式会社N T T ドコモの相談役を務めておられますが、同社と当社グループとの間における2018年度の取引額は、同社連結売上高及び当社連結業務粗利益の1%未満であること等から、独立性に影響を与えないものではありません。

招集ご通知

議決権行使のお願い

株主総会参考書類

コーポレート・ガバナンス  
ハイライト

候補者番号

3

まつ やま はるか  
松山 遙

※松山遙氏の戸籍上の氏名は加藤遥であります。

1967年8月22日生（51歳）※就任日現在

再任

社外取締役在任期間：5年

社外

独立役員



所有する当社の株式の種類及び数

普通株式 3,300株

現在の当社における地位・担当及び取締役会等への出席状況

取締役	取締役会	9回／9回（100%）
指名委員	指名・ガバナンス委員会	13回／13回（100%）
報酬委員（委員長）	報酬委員会	7回／7回（100%）

### ■ 略歴

1995年4月	東京地方裁判所判事補任官	2014年6月	三井物産株式会社社外監査役（現任） 当社社外取締役（現任）
2000年7月	弁護士登録 第二東京弁護士会入会 日比谷パーク法律事務所入所	2015年6月	株式会社バイテック（現株式会社レスターホールディングス）社外取締役（現任）
2002年1月	同所パートナー（現任）		
2012年6月	株式会社バイテック社外監査役		
2013年6月	株式会社T&Dホールディングス社外取締役（現任）		

### ■ 重要な兼職の状況

日比谷パーク法律事務所弁護士、株式会社T&Dホールディングス社外取締役、株式会社レスターホールディングス社外取締役、三井物産株式会社社外監査役

### 社外取締役候補者とした理由

松山遙氏は、弁護士としての豊富な経験と法務全般に関する専門的な知見を有しております。当社の持続的成長を促し中長期的な企業価値の向上を図る観点から、当社取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化に貢献いただけると判断し、社外取締役としての選任をお願いするものであります。

なお、同氏は、過去に社外取締役又は社外監査役となること以外の方法で会社経営に関与されたことはありませんが、上記の理由により、社外取締役としての職務を適切に遂行していただけるものと判断しております。

### 独立性に関する補足説明

同氏は、当社が定める「社外取締役の独立性判断基準」を満たしております。

なお、同氏は、現在、日比谷パーク法律事務所のパートナーを務めておられますが、同事務所と当社との間に顧問契約はなく、同氏が当社取締役に就任した2014年度以降、取引はありません。また、同氏が当社取締役に就任する前の2013年度には同事務所と当社との間に法的助言等に関する取引がありましたが、取引額は2百万円未満であること等から、独立性に影響を与えるものではありません。

候補者番号

4



Toby S. Myerson

トビー・S・マイヤソン

1949年7月20日生（69歳）※就任日現在

再任

社外取締役在任期間：2年

社外 独立役員

所有する当社の株式の種類及び数

普通株式 0株

現在の当社における地位・担当及び取締役会等への出席状況

取締役 取締役会 9回／9回（100%）

リスク委員

### ■ 略歴

1977年 9月	米国ニューヨーク州弁護士登録	2014年 6月	MUFGユニオンバンク社外取締役（現任）
1981年10月	Paul, Weiss, Rifkind, Wharton & Garrison LLP入所	2016年12月	Paul, Weiss, Rifkind, Wharton & Garrison LLP退職
1983年 6月	同所パートナー	2017年 1月	Longsight Strategic Advisors LLC チェアマン & CEO（現任）
1989年 4月	Wasserstein Perella & Co. Inc. マネージング・ディレクター	2017年 2月	米州MUFGホールディングスコーポレーション 社外取締役（現任）
1990年11月	Paul, Weiss, Rifkind, Wharton & Garrison LLPパートナー	2017年 6月	当社社外取締役（現任）

### ■ 重要な兼職の状況

Longsight Strategic Advisors LLCチェアマン & CEO、米州MUFGホールディングスコーポレーション社外取締役、MUFGユニオンバンク社外取締役

#### 社外取締役候補者とした理由

トビー・S・マイヤソン氏は、弁護士としての豊富な経験と企業法務やM&A分野における専門的な知見を有しております。当社の持続的成長を促し中長期的な企業価値の向上を図る観点から、グローバルな視点に基づき当社取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化に貢献いただけると判断し、社外取締役としての選任をお願いするものであります。

#### 独立性に関する補足説明

同氏は、当社が定める「社外取締役の独立性判断基準」を満たしております。

なお、同氏は過去にPaul, Weiss, Rifkind, Wharton & Garrison LLPのパートナーでグローバルM&A部門の共同責任者を務めておられましたが、2016年12月に同事務所を退職しており、退職後は同事務所の運営には関与しておりません。また、現在、同氏が2017年1月に設立したビジネスアドバイザリー会社のLongsight Strategic Advisors LLCのチェアマン & CEOを務めておられますが、同社と当社との間における取引はないこと等から、独立性に影響を与えるものではありません。

招集ご通知

議決権行使のお願い

株主総会参考書類

コーポレート・ガバナンス  
ハイライト

候補者番号

5

の も と ひ ろ ふ み  
野 本 弘 文

新 任

社 外

独立役員

1947年9月27日生（71歳）※就任日現在



所有する当社の株式の種類及び数

普通株式 25,000株

### ■ 略歴

- |          |                                |          |                  |
|----------|--------------------------------|----------|------------------|
| 1971年 4月 | 東京急行電鉄株式会社入社                   | 2008年 6月 | 同社専務取締役          |
| 2003年 4月 | 同社経営統括本部メディア事業室統括室長            | 2010年 4月 | 同社執行役員都市生活創造本部長  |
| 2004年 4月 | イツツ・コミュニケーションズ株式会社<br>代表取締役社長  | 2010年 6月 | 同社代表取締役専務取締役     |
| 2007年 6月 | 東京急行電鉄株式会社取締役<br>同社執行役員開発事業本部長 | 2011年 4月 | 同社代表取締役社長        |
| 2008年 1月 | 同社常務取締役                        | 2015年 6月 | 同社代表取締役社長 社長執行役員 |
|          |                                | 2018年 4月 | 同社代表取締役会長（現任）    |

### ■ 重要な兼職の状況

東京急行電鉄株式会社代表取締役会長、東急不動産ホールディングス株式会社取締役、株式会社東急レクリエーション取締役、東映株式会社取締役

### 社外取締役候補者とした理由

野本弘文氏は、東京急行電鉄株式会社代表取締役社長及び代表取締役会長等を歴任され、経営者としての豊富な経験と高い識見を有しております。当社の持続的成長を促し中長期的な企業価値の向上を図る観点から、当社取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化に貢献いただけると判断し、社外取締役としての選任をお願いするものであります。

### 独立性に関する補足説明

同氏は、当社が定める「社外取締役の独立性判断基準」を満たしております。

なお、同氏は、現在、東京急行電鉄株式会社の代表取締役会長を務めておられますが、同社と当社グループとの間における2018年度の取引額は、同社連結売上高及び当社連結業務粗利益の1%未満であること等から、独立性に影響を与えるものではありません。



候補者番号

6

おく だ つとむ  
奥田 務

1939年10月14日生（79歳）※就任日現在

再 任

社外取締役在任期間：5年

社 外

独立役員



所有する当社の株式の種類及び数

普通株式 26,100株

現在の当社における地位・担当及び取締役会等への出席状況

取締役（筆頭独立社外取締役）	取締役会	9回／9回（100%）
指名委員（委員長）	指名・ガバナンス委員会	13回／13回（100%）
報酬委員	報酬委員会	7回／7回（100%）

### ■ 略歴

1964年 4月	株式会社大丸入社	2010年 3月	同社代表取締役会長兼最高経営責任者
1991年 9月	株式会社大丸オーストラリア代表取締役	2013年 4月	同社取締役相談役
1995年 5月	株式会社大丸取締役	2014年 5月	同社相談役
1996年 5月	同社常務取締役	2014年 6月	当社社外取締役（現任）
1997年 3月	同社代表取締役社長	2018年 5月	J. フロント リテイリング株式会社 特別顧問（現任）
2003年 5月	同社代表取締役会長兼最高経営責任者		
2007年 9月	同社代表取締役会長 J. フロント リテイリング株式会社 代表取締役社長兼最高経営責任者		

### ■ 重要な兼職の状況

J. フロント リテイリング株式会社特別顧問

#### 社外取締役候補者とした理由

奥田務氏は、J. フロント リテイリング株式会社代表取締役社長及び代表取締役会長等を歴任され、経営者としての豊富な経験と高い識見を有しております。当社の持続的成長を促し中長期的な企業価値の向上を図る観点から、当社取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化に貢献いただけると判断し、社外取締役としての選任をお願いするものであります。

#### 独立性に関する補足説明

同氏は、当社が定める「社外取締役の独立性判断基準」を満たしております。

なお、同氏は、J. フロント リテイリング株式会社の特別顧問を務めておられますが、同社と当社グループとの間における2018年度の取引額は、同社連結売上高及び当社連結業務粗利益の1%未満であること等から、独立性に影響を与えるものではありません。

■ 招集ご通知

■ 議決権行使のお願い

■ 株主総会参考書類

■ コーポレート・ガバナンス  
ハイライト

候補者番号

7



しん が い や す し  
新 貝 康 司

1956年1月11日生（63歳）※就任日現在

再 任

社外取締役在任期間：1年

社 外

独立役員

所有する当社の株式の種類及び数

普通株式

0株

現在の当社における地位・担当及び取締役会等への出席状況

取締役	取締役会	8回／8回（100%）
監査委員	監査委員会	11回／11回（100%）
リスク委員		

### ■ 略歴

1980年 4月	日本専売公社入社	2011年 6月	日本たばこ産業株式会社代表取締役副社長
2001年 7月	日本たばこ産業株式会社財務企画部長	2014年 6月	株式会社リクルートホールディングス 社外取締役
2004年 6月	同社執行役員財務グループリーダー	2018年 1月	日本たばこ産業株式会社取締役
2004年 7月	同社執行役員財務責任者	2018年 3月	アサヒグループホールディングス株式会社 社外取締役（現任）
2005年 6月	同社取締役執行役員財務責任者	2018年 6月	当社社外取締役（現任）
2006年 6月	同社取締役 JT International S.A. Executive Vice President		

### ■ 重要な兼職の状況

アサヒグループホールディングス株式会社社外取締役、第一生命ホールディングス株式会社社外取締役\*

#### 社外取締役候補者とした理由

新貝康司氏は、日本たばこ産業株式会社取締役執行役員財務責任者（CFO）、JT International S.A.副CEO兼最高財務責任者（CFO）、日本たばこ産業株式会社代表取締役副社長兼副CEO等を歴任され、グローバル企業の経営者として豊富な経験を有し、企業財務のみならず、M&A及びM&A後の経営に関する専門的な知見を有しております。当社の持続的成長を促し中長期的な企業価値の向上を図る観点から、当社取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化に貢献いただけると判断し、社外取締役としての選任をお願いするものであります。

#### 独立性に関する補足説明

同氏は、当社が定める「社外取締役の独立性判断基準」を満たしております。

なお、同氏は、2018年3月に日本たばこ産業株式会社取締役を退任しており、取締役退任後は同社の経営に関与しておらず、業務執行も行っておりません。また、同社と当社グループとの間における2018年度の取引額は、同社連結売上高及び当社連結業務粗利益の1%未満であること等から、独立性に影響を与えるものではありません。

\* 2019年6月開催予定の第一生命ホールディングス株式会社定時株主総会において選任され、就任する予定であります。

候補者番号

8

Tarisa Watanagase

# タリサ・ワタナゲス

1949年11月30日生（69歳）※就任日現在

再 任

社外取締役在任期間：2年

社 外

独立役員

所有する当社の株式の種類及び数

普通株式

0株

現在の当社における地位・担当及び取締役会等への出席状況

取締役

取締役会

9回／9回（100%）

リスク委員



## 略歴

1975年 6月 タイ銀行入行

2010年 9月 同退任

1988年 1月 国際通貨基金（IMF）エコノミスト（出向）

2013年 3月 The Siam Cement Public Company Limited

2002年10月 タイ銀行副総裁

社外取締役（現任）

2006年11月 同行総裁

2017年 6月 当社社外取締役（現任）

## 重要な兼職の状況

The Siam Cement Public Company Limited社外取締役

### 社外取締役候補者とした理由

タリサ・ワタナゲス氏は、タイの元中央銀行総裁としての豊富な経験と金融・経済に関する専門的な知見を有しております。当社の持続的成長を促し中長期的な企業価値の向上を図る観点から、グローバルな視点に基づき当社取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化に貢献いただけると判断し、社外取締役としての選任をお願いするものであります。

なお、同氏は、過去に社外取締役又は社外監査役となること以外の方法で会社経営に関与されたことはありませんが、上記の理由により、社外取締役としての職務を適切に遂行していただけるものと判断しております。

### 独立性に関する補足説明

同氏は、当社が定める「社外取締役の独立性判断基準」を満たしております。

招集ご通知

議決権行使のお願い

株主総会参考書類

コーポレート・ガバナンス  
ハイライト

候補者番号

9



やま て あきら  
山 手 章

1952年11月23日生（66歳）※就任日現在

再 任

社外取締役在任期間：4年

社 外

独立役員

所有する当社の株式の種類及び数

普通株式

0株

現在の当社における地位・担当及び取締役会等への出席状況

取締役	取締役会	9回／9回（100%）
監査委員（委員長）	監査委員会	17回／17回（100%）

## ■ 略歴

1977年11月	プライスウォーターハウス会計事務所入所	2015年6月	当社社外取締役（現任）
1983年3月	公認会計士登録		野村不動産ホールディングス株式会社 社外取締役（2019年6月退任予定）
1991年7月	青山監査法人代表社員Price Waterhouse パートナー		プルデンシャル・ホールディング・オブ・ジャパン株式会社 社外監査役（現任）
2000年4月	中央青山監査法人代表社員 PricewaterhouseCoopersパートナー		
2006年9月	あらた監査法人代表社員		
2013年6月	あらた監査法人退職 野村不動産ホールディングス株式会社 社外監査役 野村不動産株式会社社外監査役		

## ■ 重要な兼職の状況

プルデンシャル・ホールディング・オブ・ジャパン株式会社社外監査役、野村不動産株式会社社外取締役\*

### 社外取締役候補者とした理由

山手章氏は、公認会計士としての豊富な経験と会計・監査に関する専門的な知見を有しております。当社の持続的成長を促し中長期的な企業価値の向上を図る観点から、当社取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化に貢献いただけると判断し、社外取締役としての選任をお願いするものであります。

### 独立性に関する補足説明

同氏は、当社が定める「社外取締役の独立性判断基準」を満たしております。  
なお、同氏は、過去にあらた監査法人（現PwCあらた有限責任監査法人）代表社員を務めておられましたが、2013年6月に同監査法人を退職しており、退職後は同監査法人の運営には関与していないこと等から、独立性に影響を与えるものではありません。

\* 2019年6月開催予定の野村不動産株式会社定時株主総会において選任され、就任する予定であります。

候補者番号

10

くろ だ ただ し  
黒田 忠司

1958年6月7日生（61歳）※就任日現在

再 任

取締役在任期間：5年

非 執 行



所有する当社の株式の種類及び数

普通株式 124,600株

潜在株式 69,981株

潜在株式数は、信託を活用した株式報酬制度における権利確定済みポイント相当数を記載しております

現在の当社における地位・担当及び取締役会等への出席状況

取締役	取締役会	9回／9回（100%）
監査委員	監査委員会	11回／11回（100%）

## ■ 略歴

当社	子会社等
2014年 5月 常務執行役員	1981年 4月 株式会社三和銀行入行
2014年 6月 常務取締役	2008年 4月 株式会社三菱東京UFJ銀行執行役員
2015年 5月 専務取締役	2011年 6月 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 取締役専務執行役員
2015年 6月 取締役執行役専務	2013年 5月 株式会社三菱東京UFJ銀行常務執行役員
2018年 5月 取締役（現任）	2015年 6月 同行専務取締役

## 取締役候補者とした理由

2008年に株式会社三菱東京UFJ銀行（現株式会社三菱UFJ銀行）の執行役員に就任以来、同行融資部長、東日本エリア担当役員、取締役専務執行役員CSO、並びに当社取締役執行役専務グループCSO兼グループCHRO等を経て、現在、当社取締役常勤監査委員を務めております。

当社グループの事業に精通し、当社グループの経営管理を適切に遂行できる豊富な業務経験と幅広い知見を有しており、当社の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図る観点から、取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化を期待できるため、取締役候補者としました。

招集ご通知

議決権行使のお願い

株主総会参考書類

コーポレート・ガバナンス  
ハイライト

候補者番号

11



お か も と      じ ゅ ん   い ち

岡本 純一

1957年11月9日生（61歳）※就任日現在

再 任

取締役在任期間：2年

非 執 行

所有する当社の株式の種類及び数

普通株式 182,800株

現在の当社における地位・担当

取締役	取締役会	9回／9回（100%）
監査委員	監査委員会	16回／17回（94%）

## ■ 略歴

当社

2010年 6月 執行役員  
2013年 6月 取締役  
2015年 6月 執行役専務  
2017年 6月 取締役（現任）

子会社等

1980年 4月 東洋信託銀行株式会社入社  
2008年 6月 三菱UFJ信託銀行株式会社執行役員  
2010年 6月 同社常務執行役員  
2012年 6月 同社専務執行役員  
2013年 6月 同社取締役副社長

## 取締役候補者とした理由

2008年に三菱UFJ信託銀行株式会社の執行役員に就任以来、同社年金信託部長、営業第6部長、取締役副社長、並びに当社執行役専務受託財産事業本部長等を経て、現在、当社取締役常勤監査委員を務めております。当社グループの事業に精通し、当社グループの経営管理を適切に遂行できる豊富な業務経験と幅広い知見を有しており、当社の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図る観点から、取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化を期待できるため、取締役候補者となりました。

候補者番号

12

ひらのぶゆき  
平野 信行

1951年10月23日生（67歳）※就任日現在

再任

取締役在任期間：9年



所有する当社の株式の種類及び数

普通株式 80,400株

潜在株式 625,577株

潜在株式数は、信託を活用した株式報酬制度における権利確定済みポイント相当数を記載しております

現在の当社における地位・担当及び取締役会等への出席状況

取締役 執行役会長	取締役会	9回／9回（100%）
	指名・ガバナンス委員会	13回／13回（100%）
	報酬委員会	7回／7回（100%）

## 略歴

当社	子会社等
2004年 7月 執行役員	1974年 4月 株式会社三菱銀行入行
2005年 6月 取締役	2001年 6月 株式会社東京三菱銀行執行役員
2009年 6月 常務執行役員	2005年 5月 同行常務執行役員
2010年 6月 取締役	2005年 6月 同行常務取締役
2010年10月 取締役副社長	2008年10月 株式会社三菱東京UFJ銀行専務取締役
2012年 4月 取締役	2009年 6月 同行副頭取
2013年 4月 取締役社長	2012年 4月 同行頭取
2015年 6月 取締役代表執行役社長	2016年 4月 同行取締役会長
2019年 4月 取締役執行役会長（現任）	2019年 4月 同行取締役（現任）

## 重要な兼職の状況

株式会社三菱UFJ銀行取締役、モルガン・スタンレー取締役、トヨタ自動車株式会社社外監査役、三菱重工業株式会社社外取締役\*

### 取締役候補者とした理由

2001年に株式会社東京三菱銀行（現株式会社三菱UFJ銀行）の執行役員に就任以来、同行営業第二部長、総合企画室長、総務部・企画部の担当役員、副頭取、頭取、並びに当社取締役代表執行役社長グループCEO等を経て、現在、株式会社三菱UFJ銀行取締役、並びに当社取締役執行役会長を務めております。

当社グループの事業に精通し、当社グループの経営管理を適切に遂行できる豊富な業務経験と幅広い知見を有しており、当社の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図る観点から、取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化を期待できるため、取締役候補者となりました。

\* 2019年6月開催予定の三菱重工業株式会社定時株主総会において選任され、就任する予定であります。

候補者番号

13

いけ がや みき お  
池谷 幹 男

再 任

取締役在任期間：3年

1958年7月6日生（60歳）※就任日現在



所有する当社の株式の種類及び数

普通株式 75,630株

潜在株式 304,796株

潜在株式数は、信託を活用した株式報酬制度における権利確定済みポイント相当数を記載しております

現在の当社における地位・担当及び取締役会等への出席状況

取締役

取締役会

9回／9回（100%）

代表執行役副会長

■ 略歴

当社

2008年 6月 執行役員

2011年 6月 常務執行役員

2012年 6月 執行役員

2015年 6月 常務執行役員

2016年 4月 代表執行役副会長

2016年 6月 取締役代表執行役副会長（現任）

子会社等

1981年 4月 三菱信託銀行株式会社入社

2008年 6月 三菱UFJ信託銀行株式会社執行役員

2011年 6月 同社常務取締役

2012年 6月 同社常務執行役員

2013年 6月 同社専務執行役員

2015年 6月 同社専務取締役

2016年 4月 同社取締役社長（現任）

■ 重要な兼職の状況

三菱UFJ信託銀行株式会社取締役社長、一般社団法人信託協会会長

取締役候補者とした理由

2008年に三菱UFJ信託銀行株式会社の執行役員に就任以来、同社経営企画部長、受託財産副部門長、法人ビジネス部門長、並びに当社法人事業本部副本部長等を経て、現在、三菱UFJ信託銀行株式会社取締役社長、並びに当社取締役代表執行役副会長を務めております。

当社グループの事業に精通し、当社グループの経営管理を適切に遂行できる豊富な業務経験と幅広い知見を有しており、当社の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図る観点から、取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化を期待できるため、取締役候補者としてしました。



候補者番号

14

あら き さぶ ろう  
荒木 三郎

再 任

取締役在任期間：1年

1957年8月6日生（61歳）※就任日現在



所有する当社の株式の種類及び数

普通株式 210,980株

潜在株式 61,520株

潜在株式数は、信託を活用した株式報酬制度における権利確定済みポイント相当数を記載しております

現在の当社における地位・担当

取締役

取締役会

8回/8回（100%）

代表執行役副会長

## 略歴

当社

2009年 5月 執行役員

2011年 5月 常務執行役員

2012年 6月 取締役

2014年 6月 常務執行役員

2015年 6月 執行役専務

2018年 4月 代表執行役副会長

2018年 6月 取締役代表執行役副会長（現任）

子会社等

1981年 4月 株式会社三菱銀行入行

2007年 6月 株式会社三菱東京UFJ銀行執行役員

2011年 5月 同行常務執行役員

2012年 6月 同行常務取締役

2015年 5月 同行専務取締役

2016年 5月 同行取締役副頭取

2018年 4月 三菱UFJ証券ホールディングス株式会社  
取締役社長兼最高経営責任者（現任）  
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社  
取締役社長兼最高経営責任者（現任）

## 重要な兼職の状況

三菱UFJ証券ホールディングス株式会社取締役社長兼最高経営責任者、

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社取締役社長兼最高経営責任者

## 取締役候補者とした理由

2007年に株式会社三菱東京UFJ銀行（現株式会社三菱UFJ銀行）の執行役員に就任以来、同行人事部長、企画部長、営業第一本部長、総務部・企画部の担当役員、副頭取法部門長、並びに当社法人事業本部長等を経て、現在、三菱UFJ証券ホールディングス株式会社取締役社長、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社取締役社長、並びに当社取締役代表執行役副会長を務めております。

当社グループの事業に精通し、当社グループの経営管理を適切に遂行できる豊富な業務経験と幅広い知見を有しており、当社の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図る観点から、取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化を期待できるため、取締役候補者となりました。

招集ご通知

議決権行使のお願い

株主総会参考書類

コーポレート・ガバナンス  
ハイライト

候補者番号

15

み け かね つぐ  
三毛 兼 承

再 任

取締役在任期間：2年

1956年11月4日生（62歳）※就任日現在



所有する当社の株式の種類及び数

普通株式 49,055株

潜在株式 356,140株

潜在株式数は、信託を活用した株式報酬制度における権利確定済みポイント相当数を記載しております

現在の当社における地位・担当及び取締役会等への出席状況

取締役  
代表執行役社長グループCEO 取締役会 9回／9回（100%）

指名委員

報酬委員

## ■ 略歴

当社

2005年 6月 執行役員

2011年 5月 常務執行役員

2016年 5月 執行役専務

2017年 6月 取締役代表執行役副会長

2019年 4月 取締役代表執行役社長（現任）

子会社等

1979年 4月 株式会社三菱銀行入行

2005年 6月 株式会社東京三菱銀行執行役員

2009年 5月 株式会社三菱東京UFJ銀行常務執行役員

2011年 6月 同行常務取締役

2013年 5月 同行専務執行役員

2015年10月 米州MUFGホールディングスコーポレーション会長  
MUFGユニオンバンク会長

2016年 5月 株式会社三菱東京UFJ銀行副頭取執行役員

2016年 6月 同行取締役副頭取

2017年 6月 同行取締役頭取執行役員（現任）

## ■ 重要な兼職の状況

株式会社三菱UFJ銀行取締役頭取執行役員

### 取締役候補者とした理由

2005年に株式会社東京三菱銀行（現株式会社三菱UFJ銀行）の執行役員に就任以来、同行システム統合推進部長、コーポレートサービス長、国際部門共同部門長、アユタヤ銀行取締役、米州MUFGホールディングスコーポレーション会長、MUFGユニオンバンク会長、並びに当社国際事業本部長等を経て、現在、株式会社三菱UFJ銀行取締役頭取執行役員、並びに当社取締役代表執行役社長グループCEOを務めております。

当社グループの事業に精通し、当社グループの経営管理を適切に遂行できる豊富な業務経験と幅広い知見を有しており、当社の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図る観点から、取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化を期待できるため、取締役候補者としてしました。

候補者番号

16

かめざわ ひろのり  
亀澤 宏規

新任

1961年11月18日生（57歳）※就任日現在



所有する当社の株式の種類及び数

普通株式 25,500株

潜在株式 251,725株

潜在株式数は、信託を活用した株式報酬制度における権利確定済みポイント相当数を記載しております

現在の当社における地位・担当

代表執行役副社長

グループCOO兼グループCDTO

略歴

当社

2010年 6月 執行役員

2014年 5月 常務執行役員

2017年 5月 執行役常務

2018年 5月 執行役専務

2019年 4月 代表執行役副社長（現任）

子会社等

1986年 4月 株式会社三菱銀行入行

2010年 6月 株式会社三菱東京UFJ銀行執行役員

2014年 5月 同行常務執行役員

2017年 6月 同行取締役常務執行役員

2018年 5月 同行取締役専務執行役員

2018年12月 Global Open Network株式会社

代表取締役最高経営責任者（CEO）（現任）

2019年 4月 株式会社三菱UFJ銀行取締役副頭取執行役員  
（現任）

Global Open Network Japan株式会社  
代表取締役最高経営責任者（CEO）（現任）

重要な兼職の状況

株式会社三菱UFJ銀行取締役副頭取執行役員、Global Open Network株式会社代表取締役最高経営責任者（CEO）、  
Global Open Network Japan株式会社代表取締役最高経営責任者（CEO）

取締役候補者とした理由

2010年に株式会社三菱東京UFJ銀行（現株式会社三菱UFJ銀行）の執行役員に就任以来、同行融資企画部長、市場企画部長、米州本部副本部長兼ニューヨーク支店長（MUFJユニオンバンク出向兼務）、並びに当社投融資企画部長、米州副担当等を経て、現在、株式会社三菱UFJ銀行取締役副頭取執行役員、並びに当社代表執行役副社長グループCOO兼グループCDTOを務めております。

当社グループの事業に精通し、当社グループの経営管理を適切に遂行できる豊富な業務経験と幅広い知見を有しており、当社の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図る観点から、取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化を期待できるため、取締役候補者となりました。

招集ご通知

議決権行使のお願い

株主総会参考書類

コーポレート・ガバナンス  
ハイライト

- (注) 1. 当社は、業務執行取締役等ではない取締役である松山遙、トビー・S・マイヤソン、奥田務、新貝康司、タリサ・ワタナゲス、山手章、黒田忠司及び岡本純一の8氏との間で、会社法第427条第1項の規定により、次の内容の責任限定契約を締結しております。また、藤井眞理子、加藤薫及び野本弘文の3氏についても次の内容の責任限定契約を締結する予定であります。

(責任限定契約の内容の概要)

会社法第423条第1項の責任について、その職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がなかったときは、金1千万円又は会社法第425条第1項に定める最低責任限度額のいずれか高い額を限度として、損害賠償責任を負担するものとする。

2. 当社は、松山遙、トビー・S・マイヤソン、奥田務、新貝康司、タリサ・ワタナゲス及び山手章の6氏を株式会社東京証券取引所等の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。また、藤井眞理子、加藤薫及び野本弘文の3氏についても、独立役員として指定し、同取引所に届け出る予定であります。
3. 池谷幹男、荒木三郎、三毛兼承及び亀澤宏規の4氏は当社の代表執行役であります。
4. 荒木三郎氏は、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社の取締役社長兼最高経営責任者を兼務しております。当社と同社との間には、株式や債券等金融商品に関する取引関係等があります。
5. 亀澤宏規氏は、Global Open Network株式会社及びGlobal Open Network Japan株式会社の代表取締役最高経営責任者（CEO）を兼務しております。当社とGlobal Open Network株式会社との間には子会社を通じたシステムインフラに関する取引関係等があり、当社とGlobal Open Network Japan株式会社との間にはシステムインフラに関する取引関係等があります。なお、Global Open Network Japan株式会社はGlobal Open Network株式会社が100%出資する連結子会社です。
6. 他の候補者と当社の間には、特別の利害関係はありません。
7. 新貝康司及び荒木三郎の両氏については、2018年6月の当社取締役就任以降に開催された取締役会等への出席状況を記載しております。
8. 本議案が承認された場合、会社法上の委員会の構成について以下を予定しております。なお、各委員会の委員長については、独立社外取締役の中から選任される予定です。

氏名	指名・ガバナンス委員会 (会社法上の指名委員会)	報酬委員会	監査委員会
藤井眞理子	○	○	
加藤薫			○
松山遙	○	○	
野本弘文	○	○	
奥田務	○	○	
新貝康司			○
山手章			○
黒田忠司			○
岡本純一			○
三毛兼承	○	○	

以上

## (ご参考) コーポレート・ガバナンスハイライト

### 基本的な考え方

MUFGは、株主をはじめお客さま、従業員、地域社会などのステークホルダーの立場を踏まえて、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上をめざします。またMUFGは、公明正大かつ透明性の高い経営を行い、2015年5月に定めた「MUFGコーポレートガバナンス方針」を指針として、実効的なコーポレート・ガバナンスの実現を図ります。

### ガバナンス態勢高度化への歩み

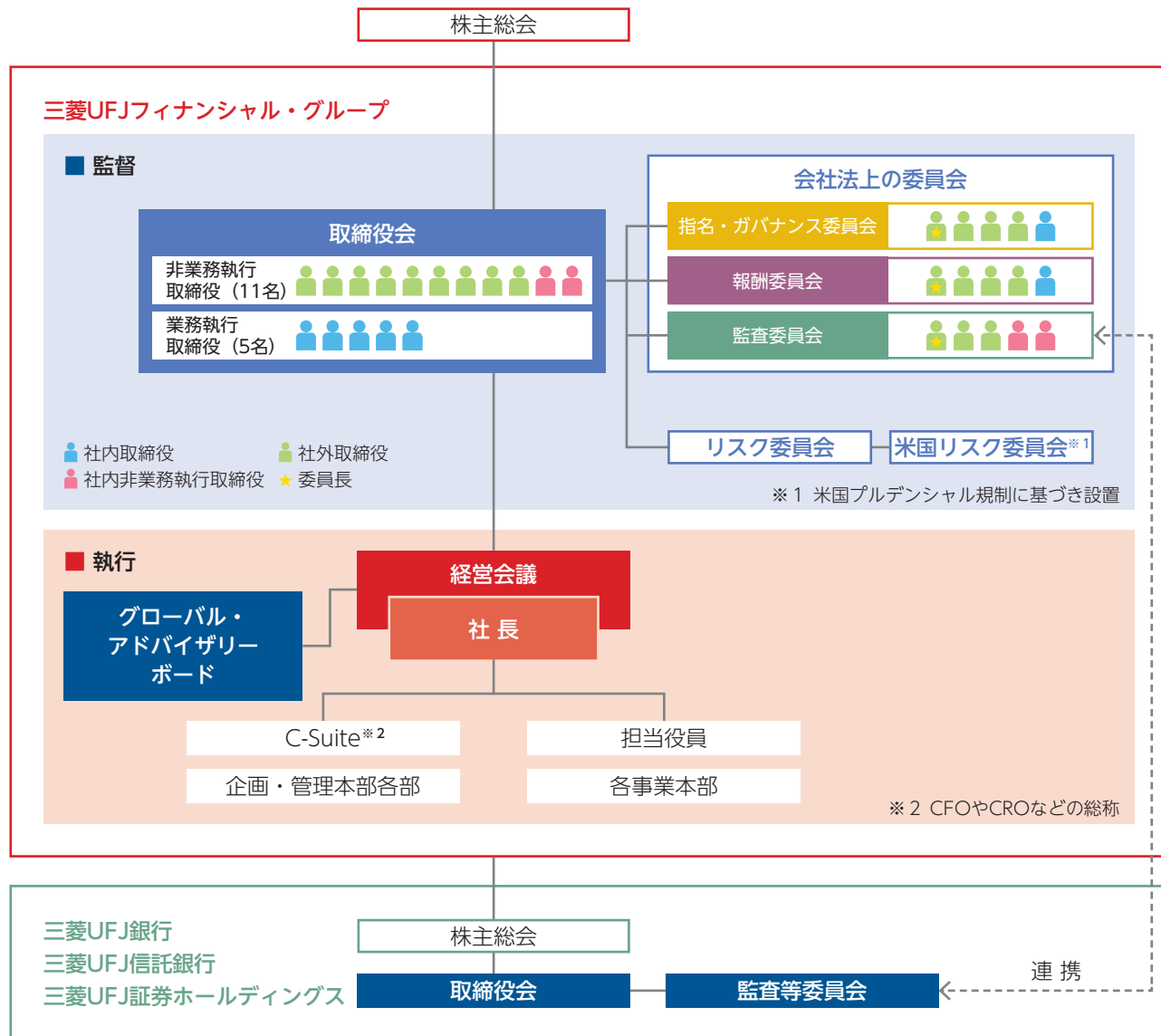
MUFGは設立以来、「社外の視点」を重視し、安定的で実効性の高いコーポレート・ガバナンス態勢を構築してきました。2015年6月には、「指名委員会等設置会社」に移行し、執行と監督の分離による取締役会の監督機能の強化、実効的・効率的なガバナンス態勢の構築、そしてG-SIB（グローバルにシステム上、重要な金融グループ）として、海外のステークホルダーがより理解しやすいコーポレート・ガバナンス態勢の構築をめざしています。

2017年6月には、社外取締役として海外から新たに2名を招聘し取締役会の更なる多様化を図り、2018年6月には、取締役の過半数を社外取締役が占める構成といたしました。また、本定時株主総会で第2号議案が原案通り承認可決されますと社外取締役が1名増員となり、社外の視点を活用した一層の議論の質の向上、監督機能の強化が図られます。

### コーポレート・ガバナンス態勢の推移

	2005年MUFG発足	2013年6月	2014年6月	2015年6月	2016年6月	2017年6月	2018年6月	2019年6月(予定)
機関構成	監査役会設置会社			指名委員会等設置会社				
社外取締役	2005年 4名	2名	4名	6名	7名	8名 (外国人2名)	8名 (過半数)	9名 (過半数)
取締役会 傘下委員会			ガバナンス 委員会	指名・ガバナンス委員会 (会社法上の指名委員会)				
	2005年 指名委員会	2008年 指名・報酬委員会						
	2005年 報酬委員会			報酬委員会				
	2005年 監査委員会			監査委員会				
		リスク委員会						
					米国リスク委員会			
アドバイザー ボード	2005年アドバイザーボード				グローバル・ アドバイザー ボードに統合			
		グローバル・アドバイザーボード						
取締役会の 運営など			取締役会評価					
				独立社外取締役会議/ 筆頭独立社外取締役の設置				
方針				MUFGコーポレート ガバナンス方針				

コーポレート・ガバナンス態勢 (2019年6月27日予定)



■ 社外役員・委員が就任している機関

## 取締役会評価

MUFGでは、2013年より外部コンサルタントを活用した取締役会評価を行っています。取締役全員を対象に、各委員会の構成、事前準備、討議内容、運営状況、貢献、執行体制に対する評価等についてアンケートとインタビューを実施し、その結果を指名・ガバナンス委員会および取締役会において報告・審議しています。

2017年度は、2016年度の実績を踏まえ、外国人社外取締役2名を招聘しました。その結果、2017年度の実績評価では、取締役会のグローバル化を前進させることで、海外事業、リスク・ガバナンス領域で新たな視点が提起されることになり、審議の幅と深度が増し、実質面で企業統治の改善が確認されたと評価されました。一方、取締役の総数、社内・社外取締役の比率については課題として挙げられたため、2018年6月に取締役の過半数を社外取締役が占める体制としました。

### 取締役会評価



## 2017年度取締役会評価結果に対する2018年度の取り組み

上記取締役会評価結果を踏まえ、2018年度に当社で実施した取り組みの一部をご紹介します。

- ・社外取締役候補者選定プロセスの高度化を実施し、独立社外取締役過半の体制を実現
- ・グループ視点での取締役会議論の進化に向け、各事業会社の中計進捗共有・事業本部制の機能発揮のための取り組み等を確認
- ・企業文化改革の一環として、グループ意識調査結果について取締役会で議論

2018年度取締役会評価結果につきましては、本定時株主総会后に提出予定の「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」において開示する予定です。

# 株主総会会場ご案内図

## 会場

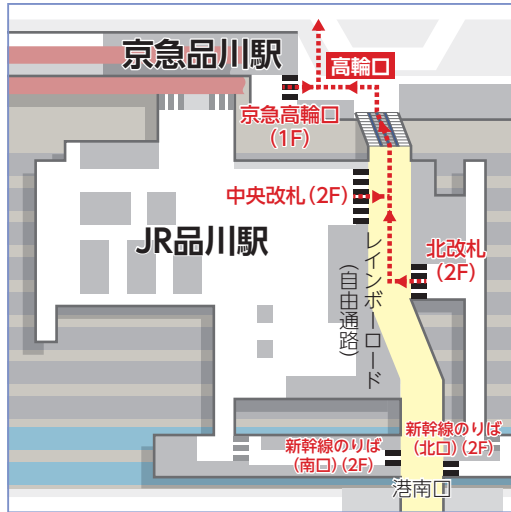
### グランドプリンスホテル 新高輪「飛天」

東京都港区高輪三丁目13番1号

会場が昨年と異なりますので、お間違えのないようご来場ください。

## 交通のご案内

### A 品川駅(新幹線・JR・京急線) 高輪口より徒歩約8分



### B 高輪台駅(都営地下鉄浅草線) A1出口より徒歩約6分



**お願い** ご来場に際しましては、公共交通機関をご利用くださいますようお願い申し上げます。